

7 子どもの心のケア推進事業

東日本大震災により様々な体験をした子どもたちの心のケアを行うために、子どもたちが表す様々な精神症状や心の問題について、地域の関係機関と連携しながら充実した医療的支援を行うため、子ども総合センター附属診療所における児童精神科医療体制の強化を図っている。

また、保育士や教員など子どものメンタルヘルスに関わる支援者の対応力向上を図ることを目的とし、地域の状況の経年的変化に沿って内容を調整しながらコンサルテーションや事例検討会、研修会などを実施している。

(1) 子どもの心のケア体制強化事業

【クリニック対応医師の委嘱】

クリニックの診療体制強化のために児童精神科医を外部委嘱した。
(月3回、年間36回)

(2) 子どもの心のケア研修事業

保育士、教員、保健師等の子どものメンタルヘルスに関わる支援者を対象に、子どもの心のケアに関する研修会や対応困難な親子への関わりを学ぶ研修会を実施した。

○ 実施状況

① 保育所等関係者研修会

支援者が子どもへの効果的な支援の在り方や関わり方、また、自らのメンタルヘルスケアについて学ぶことで、対応力向上の一助となることを目的として実施した。

講義 「コロナ禍における子どもの心理発達支援において現在わかっていること」
～東日本大震災の長期的な心理発達支援から活かせることを探る～
座談会 「コロナ禍での子どもの発達や心の問題について」

実施日・会場	講師
令和3年8月25日(水) 子ども総合センター Web(自施設) 受講者18人	(オンラインで講義・助言) 東北福祉大学 講師 柴田 理瑛 氏
令和3年9月15日(水) 子ども総合センター Web(自施設) 受講者25人	(オンラインで講義・助言) 宮城学院女子大学 教授 足立 智昭 氏

実施日・会場	講 師
令和3年10月7日(木) 大崎合同庁舎 503 会議室 受講者 5人	(オンラインで講義・助言) 東北学院大学 教授 平野 幹雄 氏
令和3年10月21日(木) 石巻合同庁舎 201・202 会議室 受講者 17人	東北学院大学 教授 平野 幹雄 氏

②集合型研修

【児童虐待対応職員研修会】

日々の児童虐待対応業務においては、担当者の孤立やトラウマ、ストレスが顕著となっていることから、「支援者」のメンタルヘルスに焦点を当て実施した。

実施日・会場	内 容 ・ 講 師
令和3年12月7日(火) 東北自治総合研修センター 受講者 73人	講義・演習「虐待を受けた子どもたちと関わる支援者のメンタルヘルス」 講師 日本社会事業大学 教授 藤岡 孝志 氏

【アートセラピー研修会】

ホスピタルアートと心のケアについて学ぶことにより、支援者の対応力を高めることを目的として実施した。

実施日・会場	内 容 ・ 講 師
令和3年12月1日(水) まなウェルみやぎ 第1・第2研修室 受講者 20人	講演・制作 「ホスピタルアートと心のケア」 講師 ARTS for HOPE 代表 高橋 雅子 氏
令和3年12月2日(木) マルホンまきあーとテラス 受講者 23人	